

# TECHNICAL INFORMATION

## UNION CHEMICAL CO.,LTD

〒101-0047 16-5-1 UCHIKANDA CHIYODA-KU TOKYO JAPAN

TEL:(03)3292-4171

アルデヒド用消臭剤

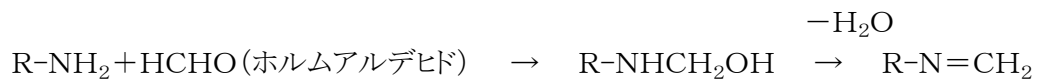
### エアクレンス FC-HA300EH

#### 【 特 長 】

エアクレンスFC-HA300EHは、グアニジン系化合物と無機塩類を配合した水溶液で、アルデヒド類を対象とした消臭剤です。

- 1) 本消臭剤は、無機塩類とグアニジン系化合物との相乗効果により、酸性下の基で優れたアルデヒド消臭効果をもたらします。また反応形態は、シッフ反応と付加反応の組合せである。

①シッフ反応:アルデヒドとアミノ基(NH<sub>2</sub>)とのシッフ反応によりアルデヒドを除去する。



②付加反応:アルデヒドと無機塩との付加反応でアルデヒドを除去する。

- 2) 比較的耐熱性の高い成分で構成されておりますので、通常レベルの加工条件では性能を維持しております。尚、耐熱性は190℃前後である。
- 3) 安全性の高い成分で構成されております。

#### 【 性 状 】

- ◇ 成 分 : グアニジン系化合物、無機塩(A、B)、pH調整剤、ノニオン系界面活性剤(浸透剤)、純水
- ◇ 外 観 : 淡黄色透明液体
- ◇ 臭 い : 微臭
- ◇ PH : 6.5 ± 1.0 (25℃)
- ◇ 固形分 : 18.64 ± 1.0 %

【 用 途 】 : 消臭剤原液又は希釈した水溶液を基材にスプレー塗布するか、ディッピング処理する。

【消臭性能】 : アセトアルデヒド及びホルムアルデヒドに対する消臭性能結果

#### 1) 試験体の作製

消臭剤の原液を純水で30%に希釈し、これを25cm<sup>2</sup>の口紙に50μl塗布した後、100℃の熱風で2分間乾燥させたものを試験体とする。尚、ホルムアルデヒドの場合、塗布量は75μlとした。

#### 2) 試験方法

1Lのガラス容器に試験体を入れ、さらに所定濃度のアルデヒド水溶液を所定量滴下した後密閉し、1時間経過後の残存ガス濃度を検知管にて測定する。

#### 3) 試験結果

試験体	残存ガス濃度(ppm)	
	アセトアルデヒド	ホルムアルデヒド
空ブランク	120	100
FC-H88P	10	6
FC-HA300EH	12	5

【耐フォギング性】 : 弊社簡易フォギング試験方法にて確認。

評価基準	H88P	HA300EH
○△×	○	○
5-1	5	5

## 【耐フォギング性試験方法】

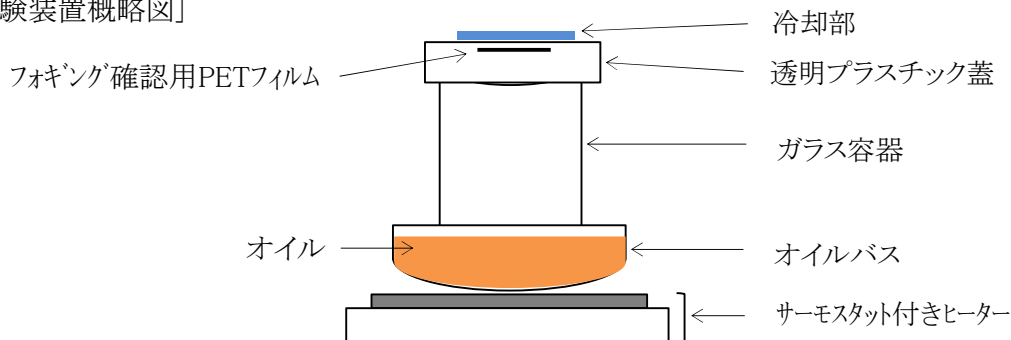
### 1) 試験体の作製

消臭剤の原液を5cm×6cmの口紙に90 $\mu$ l塗布した後、100℃の熱風で2分間乾燥させたものを試験体とする。

### 2) 簡易試験方法

- 100℃に加熱したオイルバスに、高さ170mm、上部の開口部(上口部)が直径70mmのガラス容器を下部がオイルバスのオイルに35mm程度沈むように設置する。
- 次に透明なプラスチックの円形蓋の内側に、45mm×45mmの透明なポリエステルフィルム(50 $\mu$ )を張り付けた後ガラス容器の上口部分に設置する。
- 前記円形蓋の上部には「冷却部」として不織布をのせ、さらにその上には蓄冷剤を載せてプラスチックの円形蓋上部が約10℃に保持されるよう冷却する。
- オイルの温度を100℃に、冷却部を10℃に保ちながら2時間後の「フォギング確認用PETフィルム」の曇り状態を確認する。

#### [試験装置概略図]



### 3) 試験結果

試験体	判定	判定基準
FC-H88P	○	○(5): 付着物が無く透明 △(3): 付着物で曇りがややある ×(1): 付着物が多く曇りで先が見えない
FC-HA300EH	○	

## 【耐腐食性】

### 1) 試験方法

- ① 厚めのレーヨン不織布(6cm×6cm)に薬剤を含浸させる(液だれしない程度)。
- ② 薬剤を染み込ませた不織布の上に金属片を載せ、更にその金属片の上から薬剤を振りかける。
- ③ 常温常湿(20~25℃、55~65%)にて放置し、濾紙と接触部の金属片の外観を観察する。

※金属片:鉄、SUS(ステンレス)、アルミ、黄銅(真鍮)、銅

### 2) 試験結果

薬剤	経過日数	金属片				
		鉄	SUS	アルミ	黄銅	銅
水	1日	×	○	○	○	○△
	7日	×	○	○	○△	△
FC-H88P	1日	×	○	○	×△	×
	7日	×	○	○	×	×
FC-HA300EH	1日	△	○	○	○△	○△
	7日	×	○	○	△	△
判定基準	○:腐食していない △:やや腐食している ×:腐食している (数値による判定基準) ×:1 ×△:2 △:3 ○△:4 ○:5					